

みなさんこんにちは (^_^) /

楽しく過ごした冬休みが明け、我が家の子どもたち2人も元気いっぱいに登園！と、なるはずだったのですが・・・。下の子が、先月半ばから体調を崩したり良くなったりを繰り返す日がしばらく続きました。最近になってようやく調子が安定しホッとしているところですが、子育てをしていく中での心配事や不安、悩みといったものは尽きることがありません。

ところで、厚生労働省が行っている統計調査の中に、「21世紀出生児縦断調査」というものがあります。平成13年と平成22年に出生した子どもを対象とし、それぞれ0歳から同一の対象児を継続的に調査しており、これまで平成13年出生児については全15回、平成22年出生児については全6回の結果が公表されています。調査のスタート時点で0歳だった子どもが、今は15歳と6歳に成長していることとなります。

さて、この調査の中に保護者の意識として「子どもを育てていて負担に思うことや悩み」を問う項目があります。回答は選択式となっており、例えば「子どもが言うことを聞かない」「仕事や家事が十分にできない」などから複数選択できるようになっています。

ここで、平成13年出生児の結果を参考に我が家と同じ乳幼児期（0-6歳）の子どもをもつ保護者の悩みをみると、第1回（0-1歳児）から第5回（4-5歳児）まではすべて「自分の自由な時間が持てない」が最も多い回答となっています。その割合は第2回（1-2歳児）がピークで徐々に減少していくものの、第6回（5-6歳児）でも2番目と、やはり“時間の悩み”がこの時期は大きいことがわかります。

では、第6回で1番の悩みは何になっているのでしょうか。結果は、「子育てで出費がかさむ」です。この頃になると習い事をする子どもも増えてきますし、小学校の入学準備といった出費もあるなど“お金の悩み”が大きくなってくるようです。

そのほか、「子育てによる身体の疲れが大きい」「気持ちに余裕をもって子どもに接することができない」といった、“身体面の悩み”や“心理面の悩み”も上位に挙げられています。

（厚生労働省「21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）」結果の概要 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/syusseiji/06/kekka3.html>）

まさに我が家も同じで、時間、お金、身体面そして心理面といった様々な悩みに直面して

いるところです。時間が経てば、また違った悩みが生まれてくることでしょう。子どもたちの健やかな成長を願い、子育てに向き合っていればこそなのかもしれません。こうした悩みは、根本的な解決に至らなくとも「話すこと」「聞いてもらうこと」で解消される場合があります。私も、まずは身近な家族同士のコミュニケーションを、これからもっと大切にしていこうと思っています。【M】

※次回のメルマガは、2月21日（水）配信となります。

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^)）

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」（<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>）>「発行物・刊行物」
>すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」（次回から直接、メルマガを受信することができます）

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索